

令和7年度 森林環境譲与税の使途公表

- 1 「森林環境税」及び「森林環境譲与税」
パリ協定の枠組みの下におけるわが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から創設された税制度である。
- (1)「森林環境税」
- ・国内に住所を有する個人に対して課する国税として、1人年額1,000円が課税される。
- (2)「森林環境譲与税」
- ・「森林環境税」が財源となり、市町村が実施する森林整備等に必要な財源に充てるものとして譲与が開始された。
 - ・市町村が実施する①森林整備の他、②人材育成、③木材利用の促進、④普及啓発等の間接的なものにも活用できる。
- (3) (本市における) 使途の選定基準
- ・制度の創設趣旨である、森林整備の質の向上や量の増加につながるか。
 - ・新規の施策(既存事業の拡充・既存事業への上乗せ含む)であるか。
 - ・中長期的な視点で事業が検討されているか。
 - ・千葉市が実施する(すべき)事業であるか。
 - ・税の使途として、国民(納税者)の理解が得られるか。

- 2 令和7年度事業実績
- (1) 森林環境譲与税活用額
- | | | | | | |
|----------|----------|--------------------------|----------------------|-----------------|-------------------|
| ①森林整備 | 58,774千円 | うち泉自然公園の森林環境整備 | 27,000千円 (No.6) | 、優良森林整備事業 | 18,601千円 (No.1～3) |
| ②人材育成 | 2,708千円 | うち昭和の森 | 森の再生と健全化対策森づくり活動育成支援 | 1,760千円 (No.13) | |
| ③木材利用の促進 | 35,206千円 | うち昭和の森 | 湿性植物園ハツ橋改修 | 9,860千円 (No.15) | |
| ④普及啓発等 | 6,862千円 | うち千葉城さくら祭り千葉開府900年連携イベント | 6,800千円 (No.23) | | |

(2) 事業一覧

No.	事業名	事業区分	事業開始年度	事業総額 (円)			事業内容	税導入の効果
				(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(円)	(B)うち他の財源(円)		
1	優良森林整備事業 (森林等の安全対策・災害に強い森づくり事業)	①	R2～	6,463,000	1,809,640	4,653,360	送配電施設に近接し、所有者の自助努力によって整備が期待できない森林について、自然災害等による施設被害を未然に防止するために森林整備を行い、経費に対して補助した。 植栽：2.04ha、下刈：5.54ha	【総括】 税の活用により、手入れの行き届かない森林への災害による被害を未然に防ぐ森林整備を図ることができた。
2	優良森林整備事業 (森林等の安全対策・被害森林整備事業)	①	R2～	15,036,000	15,036,000		気象災害等により倒木などの被害を受けた、適切な管理ができない森林について、残置による病害や、二次被害を防止するために森林整備を行い、経費に対して補助した。 地植え：4.91ha、植栽：3.93ha、下刈：3.56ha	【詳細】 ・カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害の拡大防止に取り組んだ。
3	優良森林整備事業 (森林等の安全対策・地域森林環境整備事業)	①	R2～	1,755,000	1,755,000		国の災害に強い森づくり事業の対象とならない森林について、同制度と同様に施設被害を未然に防止するために森林整備を行い、経費に対して補助した。 植栽：0.65ha、下刈：1.4ha	・災害防止や景観維持等を図るため森林整備を実施し、市民の安全性の向上と愛着醸成につなげることができた。
4	森林ボランティア推進事業 (森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業)	①	R5～	97,720	97,720		森林の保全管理や山村を活性化する地域活動に対して、森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用し、活動組織への支援を行った。 森林資源活用：0.6ha、竹林資源活用：1.4ha	・森林整備の担い手育成のため、里山等で保全活動を行うボランティア団体等の活動支援を行った。
5	地域環境保全基金運用事業（景観等の向上を目的とした森林整備）	①	R2～	4,148,100	4,148,100		谷津田内の森林のうち、自然災害等により荒廃し景観上の問題がある箇所や、危険の未然防止の観点から対策が必要な箇所について、森林整備を実施した。 枯損木伐採：27本、倒木撤去：40本、草刈り：0.28ha	・地域産材の活用により木材需要を拡大するとともに、公園等への木製製品を整備し、健康的で快適な空間の提供を図ることができた。
6	泉自然公園再整備事業（泉自然公園の森林環境整備）	①	R6～	27,000,000	27,000,000		泉自然公園内の地域森林計画対象民有林を対象に不健全木等の伐採や苗木の補植、林床管理など、森林再生に向けた取り組みを実施 間伐：1.91ha	
7	森林振興推進事業 (千葉県森林クラウド年間利用料)	①	R1～	88,000	88,000		千葉県森林クラウドシステムを利用し、林地台帳や伐採届等の森林整備に係る情報を活用の上管理を行った。 千葉県森林クラウドサービス利用料一式	
8	昭和の森再整備事業（昭和の森 森の再生と健全化対策森林整備）	①	R5～	3,840,100	3,840,100		昭和の森内の地域森林計画対象民有林を対象に下刈りや伐木処理を実施 除伐：1.22ha、下刈り0.7ha、竹除伐：0.5ha	
9	都市緑地整備事業（ナラ枯れ被害木対策）	①	R3～	6,255,700	5,000,000	1,255,700	カシノナガキクイムシによる被害の拡大を防止するため、公園緑地等における地域森林計画対象民有林の被害木について、伐採、撤去焼却及び根株燻蒸処理を実施 被害木伐採等38本	
10	森林ボランティア推進事業 (森林ボランティア育成研修支援)	②	R2～	114,550	114,550		森林ボランティア団体が受講する研修等の経費について支援を実施 参加人数：8人	
11	森林振興推進事業 (会計年度任用職員の任用)	②	R1～	805,180	805,180		優良森林整備事業（災害に強い森づくり事業・被害森林整備事業・地域森林整備事業）に係る事務事業を行うための専従職員を任用した。 会計年度任用職員1人	
12	森林振興推進事業 (千葉県森林経営管理協議会運営会費)	②	R3～	28,000	28,000		千葉県内の市町村により構成される「千葉県森林経営管理協議会」に参加し、情報収集や施策推進に係る支援を受け、効率的な森林整備を推進した。 千葉県森林経営管理協議会会費一式	
13	昭和の森再整備事業（昭和の森 森の再生と健全化対策森づくり活動育成支援）	②	R6～	1,760,000	1,760,000		市民参加のワークショップを開催し、森林整備の活動を継続的に運営できるプラットフォームの運営を委託により実施 参加人数：28人	
14	管内公園の施設保全事業 (緑区管内公園内木製ベンチ改修)	③	R7	3,894,000	3,883,211	10,789	県産材を利用しベンチを更新 木製ベンチ：13基 県産木材使用量：0.42㎡	
15	昭和の森花の名所づくり事業 (湿性植物園ハツ橋改修)	③	R7	10,629,300	9,860,198	769,102	県産材を利用しハツ橋を更新 ハツ橋：1基 県産木材使用量：9.51㎡	
16	中央・美浜公園緑地事務所管内維持管理事業（松ヶ丘緑地ボードウォーク修繕）	③	R7	8,441,400	7,777,991	663,409	県産材を利用しボードウォークを更新 ボードウォーク：1基 県産木材使用量：26.8㎡	
17	中央・美浜公園緑地事務所管内維持管理事業（稲毛海浜公園ベンチ板交換修繕）	③	R7	3,927,000	3,741,038	185,962	県産材を利用しベンチを更新 木製ベンチ：14基 県産木材使用量：0.4㎡	
18	地域環境保全基金運用事業（谷津田標識の設置）	③	R7	649,000	604,425	44,575	谷津田に県産材を活用した木製看板を設置 木製看板：1基 県産木材使用量：0.12㎡	
19	ふるさと農園管理運営事業（千葉県産木材を利用した施設の設置）	③	R7	1,980,000	1,980,000		県産材を利用したベンチを設置 木製ベンチ：1基 県産木材使用量：0.2922㎡	
20	小・中学校教育活動推進事業（県産材木工製品整備）	③	R6～	7,359,000	7,359,000		市内小中学校に県産材を活用した図書室閲覧机及び区別教室角椅子を設置 閲覧机15基、角椅子200基 県産木材使用量：1.089㎡	
21	温暖化対策事業（植樹体験）	④	R5～	28,557	28,557		植樹体験は雨天のため中止、体験に係る準備行為（イベント保険料、消耗品代）に充当	
22	森林ボランティア推進事業（森林整備等普及啓発事業支援）	④	R5～	33,318	33,318		ボランティア団体が市民を対象に実施する体験イベント等、普及啓発活動の経費について支援 参加人数：22組65人	
23	千葉城さくら祭り千葉開府900年連携イベント（うち竹灯籠及び竹あかりの展示）	④	R7	7,723,929	6,800,000	923,929	市内の放置竹林の竹を活用し「千葉開府900年記念千葉城さくらまつり」に展示する竹灯籠を製作するためのワークショップを開催 参加人数：600人	
合計				112,056,854	103,550,028	8,506,826		

地域環境保全基金（森林環境譲与税）の残高

区分	金額	内訳
令和6年度末残高（ア）	121,263,308	
令和7年度積立金額（イ）＝（ウ）－（エ）	32,103,456	
令和7年度森林環境譲与税譲与金等（ウ）	135,653,484	令和7年度9月期 63,736,000
		令和7年度3月期 71,690,000
		利息 227,484
事業実績（エ）	103,550,028	上記（2）事業一覧のとおり
令和7年度末残高（オ）＝（ア）＋（イ）	153,366,764	

（単位：円）

活用状況（全体像）

（単位：円）

区分	令和元年度～令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末の活用率	未執行額の活用方針
活用額	453,821,932	103,550,028	557,371,960	78%	森林整備流域連携事業、森林振興ビジョン等の森林
譲与額	575,031,000	135,426,000	710,457,000		整備等に活用を図っていく
今後の実施予定					
（1）森林整備流域連携事業		森林の有する土砂災害防止や雨水の流出抑制などの機能を発揮させることを目的として、千葉市・佐倉市・四街道市を流れる鹿島川の流域で一体的に森林整備を進める。			
（2）森林振興ビジョン		森林が提供する多面的機能（公益的機能、文化的価値、有害鳥獣対策等）を整理するとともに、持続可能な森林振興を計画的に推進するため森林振興ビジョンを策定する。			